

新・東中とんぼ通信

発行 横浜市立若葉台東中学校 編集責任 鈴木 徹

イラスト こみね さおり



第40号

「わかばクラス」の学習紹介

今回は、「わかば8組・岡山級」の授業風景を紹介します。
カボチャを使用した学習ですが、8組は調理ではありません。



「わかば担任」が英語科担当である岡山級らしく？ハロウィーンの飾りを作製しました。飾り作りに使用したカボチャは食用のカボチャと違い肉厚で、加工にも手間がかかり苦戦していました。学習成果は写真の通りです。ろうそくを灯し、カボチャの中に光が入ると一層表情もはっきりして、なかなかの出来映えです。点灯式の最中にも生徒の中から「幻想的だね」という声があがっていました。このカボチャランプのことを「Jack-o'-lantern」と呼ぶそうです。

大人達は、秋になると落ち葉を片付けた後、よく落ち葉焚きをしていました。落ち葉焚きは、間近に迫った冬を予感させ、もの悲しい気持ちを呼び覚ましたものです。しかし、ゆるゆると立ち上る白い煙をほんやり見ていると、なぜか気持ちが落ち着きました。何となく、今よりも時間の流れはゆったりしていたような気もします。落ち葉焚きは見慣れた光景でしたが、火の始末に関して大人達は大変厳しく、子供達だけの焚き火は厳禁でした。遊びで焚き火などしていようものなら、見ず知らずの大人からもきっちり叱られたものです。今考えれば、子供にとっても幸せな時代だったのかもしれない。日頃繰り返されるこのような場面の中で、いつの間にか、日常生活や社会のルールを覚えていったようにも思います。

焚き火の思い出



みんなで仲良く食べようね!

秋の写生会・収穫祭

10月30日からの芸術祭週間の間に、秋の写生会・収穫祭が行われました。当日は薄曇りでしたが、秋の一日を写生しながら味わうことができました。眼前に広がる「若葉台の秋」は、様々な表情を見せてくれました。一方、収穫祭については、残念ながら今年は作物が不作で、材料を十分確保できませんでした。しかし、わずかばかり収穫できた農園の作物で「けんちん汁」を楽しみました。詳細については、本通信上にて紹介していきたいと思ひます。